

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 18 日 (2021.3.18)

【公開番号】特開 2019-169075 (P2019-169075A)

【公開日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報 2019-040

【出願番号】特願 2018-58235 (P2018-58235)

【国際特許分類】

G 0 8 B 17/10 (2006.01)

G 0 8 B 17/00 (2006.01)

G 0 8 B 17/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 17/10 Z

G 0 8 B 17/00 G

G 0 8 B 17/06 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 29 日 (2021.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

感知器ベースに保持されると共に電氣的に接続される火災感知器であって、
該感知器ベースのベース本体には、刃金具並びに刃受金具及び接触バネの一方を有し、
該火災感知器の感知器本体には、該刃金具並びに該刃受金具及び該接触バネの他方を有
し、
該刃受金具は、吸着部を有する水平面部を、1 又は複数有することを特徴とする火災感
知器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、感知器ベースに保持されると共に電氣的に接続される火災感知器であって、
該感知器ベースのベース本体には、刃金具並びに刃受金具及び接触バネの一方を有し、該
火災感知器の感知器本体には、該刃金具並びに該刃受金具及び該接触バネの他方を有し、
該刃受金具は、吸着部を有する水平面部を、1 又は複数有することを特徴とする火災感
知器である。